

第1回「横浜サイン賞」を表彰しました!

～魅力ある景観をつくっている看板・サイン6作品が受賞～



表彰された方々、選考委員、都市整備局長

みなさんが魅力的と感じる「横浜サイン」を市内の屋外広告物からご応募いただき、その中から特に魅力ある景観をつくっている作品を表彰する「横浜サイン賞」。

記念すべき第1回は、自薦他薦による163件の応募の中から、デザイン審査委員の審査によって、一次選考20作品に絞られ、その中から、表彰作品として6作品が受賞しました。

平成29年3月4日(土)「第4回横浜サイン・フォーラム」の中で表彰式を行い、広告主・施工者・設計者・デザイナーなどの関係者が表彰され、代表者には都市整備局長から表彰状と記念品が授与されました。

作品集で表彰作品を紹介しています。ぜひご覧ください。

URL

<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/keicho/okugaikoukoku/yokohamasign/2016ysa01.html>



表彰状・記念品

表彰までの経過

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 平成28年6月 | 作品募集 |
| 平成28年7月～9月 | デザイン審査委員による一次選考 |
| 平成28年11月 | 一次選考作品を「横浜サインパネル展2016」で展示 |
| 平成28年12月 | 最終選考作品を屋外広告物審議会デザイン審査部会にて選考 |
| 平成29年3月 | 「第4回横浜サイン・フォーラム」で関係者を表彰 |



お問合せ先

都市整備局景観調整課長 飯島 悦郎 Tel 045-671-2006

裏面もあります

選考委員

横浜市屋外広告物審議会デザイン審査部会

- ・部会長 岩村 和夫 東京都市大学名誉教授
- ・委員 菊竹 雪 首都大学東京・同大学院教授
- ・委員 松野 勲 クリエイティブ・ディレクター

総評（横浜市屋外広告物デザイン審査部会のコメント）

多くの応募があり、どれもがサインとしての印象的な魅力を備えたものでしたが、4つの審査基準（建物との調和、周辺景観との調和、わかりやすさ、独創性）をものさしにして、特に優れた20作品が第2次審査の対象に選ばれました。

それらは4つのカテゴリー（公共、横浜レジェンド、ナショナルブランド、中小個店等）に分類でき、それぞれを代表するものでした。従って、全てを並列に評価することは大変困難で、審査員の間でも議論が白熱しました。また、サインとしてのグラフィックな完成度だけではなく、既に多くの人々にとってまちの記憶の一部となっていたり、商店街や通りの景観ルールと調整したりした取り組みも大いに評価すべきとの結論に達しました。その結果、最終的に6作品が受賞しました。これをきっかけとして今後ますます本賞が普及し、より高度な景観形成に資することを祈念します。

小田薬局(金沢区谷津町)

広告主	小田薬局
施工者	株式会社 三恵建設
設計者	株式会社 環建築設計事務所



GALERIE PARIS (中区日本大通)

広告主	GALERIE PARIS
デザイン	坪山 紗織 (故人)
施工者	扶桑建設 株式会社
設計者	栗原 義孝 (故人)



牌楼・中華街(中区山下町)

広告主	横浜中華街発展会 協同組合
施工者	清水建設 株式会社 他
塗装	神勝 有限公司
設計者	中山 巖



Family Mart 山下公園前店(中区山下町)

広告主	株式会社 ベッキー商会 株式会社 ファミリーマート 山下公園前店
施工者	三協立山 株式会社 タテヤマアドバンス社
設計者	関建築設計事務所



霧笛楼(中区元町)

広告主	株式会社 鈴音
-----	---------



LUNCHAN AVENUE (中区日本大通)

広告主	アールアンドケーフードサービス 株式会社
-----	----------------------

